

8 せらちょう 世羅町

四季折々の花が見られる花農園や甘い甘い果物の収穫体験ができる果樹農園、駅伝の聖地と呼ばれ自然の地形を活かしたランニングコースなど、魅力満載の世羅町。

せら 世羅高原農場

季節折々の花畑を楽しめます。春はチューリップ。夏はひまわり。秋はダリア。農場レストランや、ハーブティーが美味しい花カフェ、子どもも楽しめる体験メニューやイベントがあります。

詳しい情報は
こちらから↓



提供：広島県



提供：広島県

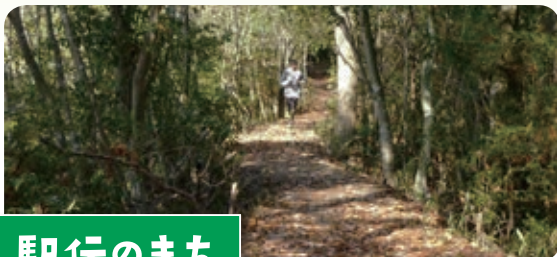
せら 世羅梨

350～450メートルという標高で、昼夜の寒暖差の大きい気候条件が梨作りに適しています。8月上旬から10月にかけては露地梨の収穫期で、町内各地で梨の直売が行なわれ、大変賑わいます。

詳しい情報は
こちらから↓



提供：広島県



駅伝のまち

走りの神様がいます

全国高校駅伝で最多優勝を誇る、地元広島県立世羅高等学校陸上競技部が、半世紀以上に渡りトレーニングを積む山道。その起点となる修善院には、「走る神様」とされる「韋駄天様」が日本唯一の石像として屋外に奉られています。町内では多くの駅伝大会やロードレースが開催され、大会には同校陸上部も参加するなど、「走る」ことが身近に感じられる、そんな「駅伝のまち」です。

詳しい情報は
こちらから↓



9 じんせきこうげんちょう 神石高原町

広島県東部にある標高500～700mの高原リゾート地。高速道路・鉄道が通っていない山あいの町で、仙人が住んでいそうな趣ある町なので、「仙境の里」ともいわれています。



提供：広島県

提供：広島県

じんせきこうげんかくら 神石高原の神楽

神石高原の神楽は、軽妙軽快な踊りで語りに重点を置いた舞です。それは神社の「神事」としてはじまったことに由来します。神楽は「神役」「神能」の2つの舞があり、一連の流れで行うのが一般的となっています。

詳しい情報は
こちらから→



提供：広島県

じんせきぎゅう 神石牛

和牛本来の旨味(まろやかさ、柔らかくジューシー、焼いた時の何とも言えない良い香り)全ての点において最高級といわれる「広島牛」のもとになった牛で、地元でもなかなか食する機会がない肉です。

詳しい情報は
こちらから↓



提供：広島県

たいしゃくきょう 帝釈峡

全長約18kmの石灰岩渓谷で、日本百景の一つとして、また広島県を代表する景勝地としても知られる国内有数の渓谷。国の天然記念物に指定されている「雄橋」をはじめ、約3億年前に形成されたといわれる「断魚溪」、奥行き200メートルの鍾乳洞窟の「白雲洞」など自然の雄大さを感じることができます。

詳しい情報は
こちらから↓



新型コロナウイルスの影響によるイベント等の中止・延期、施設の休止等の可能性があります。詳しくは主催者や各施設へお問い合わせください。